

Japanese Society of Spectral Imaging for Endoscopy

Date [日時]

2009年 7/11(土) 15:00~18:00

Place [会場]

THE GRAND HALL 東京品川

HP <http://www.tg-hall.com/>

住所 東京都港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワー 3F

TEL 03-5463-9971

ご挨拶

謹啓 立夏の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、先般「分光画像内視鏡研究会」を発足、本年1月に第2回研究会を好評のうちに終えることができたが、この度、上記の日程にて第3回研究会を開催させていただき運びとなりました。

万障お繰り合わせの上ご参加賜りますようお願い申し上げます。 謹白

[代表世話人] 河野 辰幸 先生 (東京医科歯科大学医学部附属病院 食道・胃外科)

[当番世話人] 光藤 章二 先生 (医療法人同仁会 京都九条病院 消化器内科)

Program [内容]

I 一般演題

司会 大澤 博之 先生 (自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門)

若林 直樹 先生 (京都府立医科大学大学院 医学研究科 消化器内科学)

1. 「静脈瘤診断における FICE の有用性評価」

村島 直哉 先生 (国家公務員共済組合連合会 三宿病院 消化器科)

2. 「Flexible spectral Imaging Color Enhancement (FICE) 併用 極細径内視鏡検査による早期胃癌診断の予備的検討」

谷岡 ゆかり 先生 (下関厚生病院 消化器内科)

3. 「早期胃癌・胃腺種の FICE 画像」

片山 修 先生 (埼玉県済生会栗橋病院 内視鏡科)

4. 「FICE 観察による診断範囲が有用だった、 胃未分化癌の一例」

三浦 義正 先生 (自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門)

II 特別講演

視覚のふしぎ、脳のなぞ

ヒトが対象物をどのように認識しているのか、
認知脳科学の観点で解説していただきます。

司会 光藤 章二 先生 (医療法人同仁会 京都九条病院 消化器内科)

演者 藤田 一郎 先生 (大阪大学大学院 生命機能研究科)

*当日は、参加費として、医師1,000円、コメディカル500円徴収させていただきます。

分光画像内視鏡 研究会 第3回 「ご案内」

III シンポジウム

EMR・ESD術前範囲診断における 分光画像内視鏡の有用性

司会 河野 辰幸 先生 (東京医科歯科大学医学部附属病院 食道・胃外科)

柳井 秀雄 先生 (国立病院機構 関門医療センター 消化器科)

1. 「早期胃癌に対するFICEを使用したESD術前診断の有用性」 阿治部 弘成 先生 (自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門)

2. 「色素併用 FICE 観察による早期胃癌範囲診断の有用性」 土肥 統 先生 (京都府立医科大学大学院 医学研究科 消化器内科学)

3. 「早期胃癌拡大内視鏡観察における有用な波長設定の検討」 井上 雅仁 先生 (千葉大学医学部附属病院 光学医療診療部)

4. 「FICE による食道表在癌の存在・範囲診断」 星野 明弘 先生 (東京医科歯科大学医学部附属病院 食道・胃外科)

5. 「大腸腫瘍性病変に対する FICE および NBI 拡大血管観察の有用性の比較検討」

井上 健 先生 (京都府立医科大学大学院 医学研究科 消化器内科学)

特別発言

星原 芳雄 先生 (経済産業省診療所)

共催 分光画像内視鏡研究会
富士フィルムメディカル株式会社